第十四講・説明的文章⑥

一題目 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

ことばとは、一種の記号です。言い換えれば、ものごとをことばに結びつける約束が、ことばの体系をつくり上げているのです。国によって、その結びつきの約束が異なるために、日本の「水」が、英語圏では「ウォーター」、ドイツ語なら「ワッサー」、フランス語なら「オー」になるわけです。

母乳語は、まず、この結びつきの約束を覚えることから始まります。たとえば母親が、イヌを見るたびに「ワンワン」ということばを語りかければ、こどもの脳には、ワンワンということばが刷り込まれます。そして、そのうちに、イヌという動物と、ワンワンということばが結びつくようになります。これが、ことばを覚えるということです。

もちろん、一度や二度ではだめです。どうしても、刷り込みが必要なのです。ものを学び、覚えるために、くりかえすということは、もっとも大切な方法ですが、ことばも例外ではありません。

このようなやり方で、充分に母乳語を与えられた子は、ものとことばの結びつきを自然な形で体得することができます。①この過程に必要な期間は、およそ三十カ月。すくなくとも二年半程度は、母乳語の習得に時間をかける必要があります。

さて、人間のことばが、イヌという動物をワンワンと結びつけるだけのものなら、ことばの習得はそれでおしまいということになります。（　Ａ　）、人間にとって、ことばとはそれほど単純なものではありません。自らをホモ・サピエンス（知恵ある人）と称する私たち人間は、母乳語とは別の、より高

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

度で複雑な、もうひとつのことばを身につけているのです。

　母乳語が表すことができるのは、具体的なものごとに限られます。（　Ｂ　）、ことばは、ひとつひとつ、ものごとに、ぴったり結びつくようになるという約束が、母乳語の基本です。

　これに対して、私たちのもっているもうひとつのことばは、ものごととかならずしも一致はしません。母乳語のように、目に見えたり、触ったりすることのできる〝何か〟を指し示すのではなく、目に見えない、抽象的な〝ものごと〟を表すことばなのです。このとき、ことばは、ものとの関係が断ち切られています。②母乳語で結びつけた、ものとことばとの関係を、こんどは再び切り離さなくてはいけないわけです。

　せっかく結びつけた、ものごととことばの間を切り離すのですから、こどもにとっては、じつにたいへんなことです。このため、③母乳語については、ほとんどのこどもがうまく身につけられるのに対して、こちらの抽象的なことばについては、うまく習得できないこどもも、すくなくありません。この段階を、私はことばの「離乳期」と考えています。

　母乳を飲んでいた子がやがて離乳するように、母乳語を与えられていたこどもは、やがて、抽象的なことばの使い方をする離乳語へ切り換わらなくてはなりません。もちろん、ことばの離乳は、実際の離乳と違って、離乳したあとも、母乳語と離乳語の二つの種類の言語をともに使い続けるという特徴があります。具体的なものと結びついた母乳語と、抽象的なものを表す離乳語。この二つの言語の＊併用で、人間は高度な文化をつくりあげてきたわけです。

　ところが、こうした二種類の言語を意識しながら、子育てをしている母親は、あまりいないのではないでしょうか。多くの場合、母乳語だけで子育てが終わってしまい、離乳語への移行が、きちんと行われていないように思われます。④あいまいなことばの教育は、やがて、こどもの言語能力の形成に、大きな影響を及ぼすことになります。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

（外山滋比古（とやましげひこ）『わが子に伝える「絶対語感」』）

＊併用＝二つ以上のものをいっしょに用いること。

問一　――線①「この過程」とありますが、どういう過程ですか。「～過程」につながる二十字以上二十五字以内のことばを文中から書きぬきなさい。

（解答欄）□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□過程

問二　（　）Ａ・Ｂにあてはまることばとして最も適当なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　けれども　**イ**　それとも
ウ　なぜなら　**エ**　つまり

Ａ □　Ｂ □

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問三　――線②「母乳語で結びつけた、ものとことばとの関係」とありますが、その結びつけ方を具体例で説明しているのはどの段落(形式段落)ですか。その初めと終わりの四字を書きぬきなさい。

□□□□～□□□□

問四　――線③「母乳語については、ほとんどのこどもがうまく身につけられる」のは、母乳語がどんなことばだからですか。「～ことば」につながる二十五字以上三十字以内のことばを文中からさがし、その初めと終わりの四字を書きぬきなさい。

□□□□～□□□□ことば

問五　――線④「あいまいなことばの教育」とは、どんなことを指していますか。最も適当なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　こどもに母乳語を教えても、離乳語はきちんと教えないこと

イ　母乳語と離乳語の二種類の言語があることを教えないこと

ウ　抽象的なことばをこどもに教えること

エ　母乳語と離乳語をいっしょにこどもに教えること

□

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問六　この文章では、「母乳語」と「離乳語」について説明されていますが、次のことがらは、(1)「母乳語」、(2)「離乳語」、(3)「母乳語」と「離乳語」の両方、のどれにあてはまりますか。それぞれ記号で答えなさい。

ア　習得するうえで、すくなくとも二年半程度の時間をかける必要があることばである。

イ　人間が高度な文化をつくりあげるために用いられてきたことばである。

ウ　表すことができるのは、具体的なものごとに限られることばである。

エ　目に見えない、抽象的な〝ものごと〟を表すことばである。

オ　ほとんどのこどもがうまく身につけられることばである。

カ　ものとの関係が断ち切られていて、ものごととかならずしも一致しないことばである。

(1)　(2)　(3)

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

二題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

母乳語は、具体的なことばです。イヌといえば、本当のイヌ、あるいは、イヌの絵がなくてはいけません。イヌを見たことのない子に、イヌということばを教えることはできないのです。

これにたいして離乳語では、ことばはかならずしも、ものごとと結びついていなくてもよいのです。そのものが実在していなくても、あるかのように、ことばを使うことができるわけです。

①<u>たとえば、イソップ＊１寓話にある、オオカミ少年の話を例にあげてみましょう。</u>

少年が、村人たちに、

「オオカミが来た」

と言ったとき、このことばは、事実とは結びついていませんでした。つまり、ウソだったのです。村人は、このことばを本当だと思い、大騒ぎをしました。少年は何度もウソをつき、村人はそのたびにだまされました。これが何度もくりかえされると、村人はようやく、このことばが事実の裏づけのない、ウソだと悟るのです。

このオオカミ少年のことばが、離乳語のひとつです。つまり少年は、離乳語を悪用して、村人をおどろかせたのです。

このように、離乳語の特徴のひとつは、ウソがつけるということです。そんなふうに言うと、ウソなどつけなくてもよいではないかという人も、いるかもしれません。けれども、ウソというのは、人間の文化のなかで、とても大切な役割をはたしているのです。

＊２フィクション、創作、発見、発明など、人間が新たにつくりだすものはみな、ウソから生まれたマコトといっても過言ではありません。人間は、価値のあるウソをつぎつぎとつくり出しながら、文化を築いてきたのです。ウソは他人の迷惑になることがあるために、＊３モラルとして＊４抑制されて、いけないことになっていますが、一方で、人間がウソをつくこと

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ができなければ、これまでのような文化は生まれなかったかもしれません。これが、②文化のむずかしいところでもあるのです。

　こどもが母乳語から離乳語の段階(だんかい)に入り、離乳語の習得がすすんでくると、つくり話やホラ話を喜ぶようになります。だからといって、③この時期に、正直が大切だというのでいっさいウソを認(みと)めないようなしつけをしてしまうと、こどもの想像力が萎縮(いしゅく)*5してしまうおそれがあります。子育てをしている母親を見ていると、そのようなことが、しばしば起こっていることに気づかされます。

　④ウソは、人の迷惑にならない限りは、許容することも必要です。離乳語は、豊かなウソをつくり出しながら、想像力を広げ、頭のはたらきをよくする作用があるのです。母乳語と調和しながら離乳語が発達するこの時期は、こどもごころ、つまり三つ子(みつご)の魂(たましい)が、つくりあげられる時期に重なります。はじめにことばありき、ということばは、三つ子の魂にもいえることなのです。

（外山滋比古(とやましげひこ)『わが子に伝える「絶対語感」』）

＊１寓話＝いろいろな教えをふくんだたとえ話。
＊２フィクション＝想像によってことがらや話をつくり出すこと。
＊３モラル＝道徳。人間として守らなければならない決まり。
＊４抑制＝物事の動きや勢いをおさえてとめること。
＊５萎縮＝元気がなくなり、ちぢこまっておくびょうになってしまうこと。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問一　――線①「たとえば、イソップ寓話にある、オオカミ少年の話を例にあげてみましょう」とありますが、「イソップ寓話にある、オオカミ少年の話」は、どういうことを述べるための例としてあげられているのですか。次の［　］a・bにあてはまることばを、aは四字、bは六字で文中から書きぬきなさい。

離乳語は、［a］とかならずしも結びついていなくてもよいので、［b］という特徴があるということ

a ［　　　　］

b ［　　　　　　］

問二　――線②「文化のむずかしいところ」とありますが、どういう点で「むずかしい」のですか。最も適当なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　文化のレベルを高めるためには、より豊かなウソのつき方をこどもに教えなければならない点

イ　ウソはいけないことになっているが、ウソをつくことができなければ文化も生まれないという点

ウ　文化を生むためのウソと、人に迷惑をかけるウソの区別がつきにくいという点

エ　じょうずなウソのつき方をどのようにしてこどもに教えるかという点

［　］

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問三　――線③「この時期」とありますが、どういう時期ですか。次の［　］a・bにあてはまることばを、aは六字、bは八字で文中から書きぬきなさい。

［a］がすすみ、こどもが［b］を喜ぶようになる時期

a □□□□□□

b □□□□□□□□

問四　――線④「ウソは、人の迷惑にならない限りは、許容することも必要です」と筆者が考えるのはなぜですか。次の［　］a・bにあてはまることばを、aは三十三字、bは十五字で文中からさがし、それぞれその初めと終わりの四字を書きぬきなさい。

離乳語には［a］というはたらきがあるので、いっさいのウソを認めないようなしつけをしてしまうと、［b］おそれがあるから。

a □□□□～□□□□

b □□□□～□□□□

ⒸRECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問五　この文章の内容と合っているものを次のうちから二つ選び、記号で答えなさい。

ア　ウソは文化を発展（はってん）させていくために必要であったが、これからはウソをつかなくてもよい社会になることが望まれている。

イ　人間は、価値のあるウソによって文化を築いてきたのであり、ウソは人間の文化のなかでとても大切な役割をはたしている。

ウ　子育てをしている母親を見ていると、人の迷惑にならないようなウソをしばしば許容していることに気づかされる。

エ　母乳語と調和しながら離乳語が発達する時期は、こどもごころがつくりあげられる時期でもある。

□

□

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十四講　説明的文章⑥

一題目

問一　ものとことばの結びつきを自然な形で体得する〔過程〕
問二　Ａ　ア
　　　Ｂ　エ
問三　母乳語は　～　とです。
問四　目に見え　～　指し示す〔ことば〕
問五　ア
問六　(1)　ア・ウ・オ
　　　(2)　エ・カ
　　　(3)　イ

二題目

問一　ａ　ものごと
　　　ｂ　ウソがつける
問二　イ
問三　ａ　離乳語の習得
　　　ｂ　つくり話やホラ話
問四　ａ　豊かなウ　～　よくする
　　　ｂ　こどもの　～　てしまう
問五　イ・エ（順不同）

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。